

令和2年3月27日

東京大学
総長 五神 真 殿
医学部附属病院
病院長 瀬戸 泰之 殿

東京大学医学部附属病院医療安全監査委員会

令和元年度第2回医療安全監査委員会報告について

東京大学における医学部附属病院医療安全監査委員会規則に基づき、下記のとおり監査を実施いたしましたので報告いたします。

1. 監査方法

医学部附属病院の安全管理体制等について、医学部附属病院管理者、医療安全管理責任者、医療評価・安全部長、医薬品安全管理責任者、医療安全対策センター関係者に対してヒアリングを行った。また、インシデント事案を踏まえた再発防止策の実際について、業務現場での現地視察を行った。

2. 監査結果

- (1) 令和元年度の活動を中心に、東京大学医学部附属病院における医療安全管理体制について確認を行った。
- (2) 医学部附属病院より、アクシデントの発生状況について報告を受け、その中の数例について、事案の概要とともに院内の検討会での検討結果および再発防止策について説明を受けた。
- (3) 高難度新規医療技術における申請及び報告について検討会の報告があり、適切な対応が取られていることについて確認を行った。
- (4) 過去に発生したインシデントについて、再発防止策の実施状況を業務現場において確認するため医療安全監査委員会委員は業務現場を訪ね、スタッフから直接説明を受けるとともに、業務手順を確認した。医療安全監査委員会は、東京大学医学部附属病院に対して再発防止策が継続的に現場で実践されているのか定期的にチェックすることを求めることとした。

以上